

第 24-3 回 心理学・教育学委員会 心の先端研究と心理学専門教育分科会 議事録

日時： 平成 30 年 11 月 23 日（金） 13：00～15：00

場所： 工学院大学

出席者： 亀田達也、西田眞也、松井三枝*、入來篤史、内田伸子、大平英樹*、蒲池みゆき、川畑秀明、河原純一郎、楠見孝*、坂上雅道、坂田省吾*、實藤和佳子、積山薫*、高瀬堅吉、友永雅己、長谷川寿一、原田悦子、村上郁也、四本裕子（20 名）

（*ネット参加）

<議事概要>

1. 前回議事要旨の確認

前回議事録の確認を行い、了承された。

2. マスタープラン 2020 への対応について

・友永委員、明和委員が中心となって作成したマスタープラン原案「調和ある多様性に向けての新しい心理学の構築」をはじめに説明した。

・その後、この原案を出発点として、心理学の大規模研究の在り方についての各委員の意見を広く集めた。社会科学や神経科学などの他分野の連携、フューチャデザイン、シチズンサイエンス、日本子高齢者問題、AI 社会における心の科学、などに関して、議論を行った。

・最終的に原案に沿ったマスタープランの申請を分科会としてエンドースすることを確認した。

以上